



平成 22 年 10 月 1 日

各 位

会 社 名：フロイント産業株式会社
代 表 者 名：代表取締役社長 堀 哲郎
(JASDAQ コード番号：6312)
問 合 せ 先：取締役管理本部長 伏島 柳二郎
電 話：(03) 5292-0240 (代表)

特別損益の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 1 日開催の臨時取締役会において、本日付で下記 2 案件および最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 4 月 12 日の決算発表時に公表いたしました業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益(負ののれん発生益)の計上について

平成 22 年 6 月 25 日に公表いたしました「ターボ工業株式会社の株式取得(子会社化)に関するお知らせ」のとおり、平成 22 年 6 月 25 日にターボ工業株式会社(現フロイント・ターボ株式会社)の株式を取得し子会社化いたしました。これに伴う会計処理といたしまして、連結財務諸表上、平成 23 年 2 月期第 2 四半期において、負ののれん発生益 2 億 8 千万円を計上する見込みであります。

2. 特別損失の計上について

当社は退職給付制度の総合的な見直しの一環として総合設立型の厚生年金基金(東部ゴム厚生年金基金)からの脱退を本日の臨時取締役会で決議いたしました。基金からの脱退に伴い、脱退時特別掛金の負担が発生いたします。現時点において同基金から承認・公表されている平成 22 年 3 月末時点での決算内容に基づく脱退時特別掛金の額は、約 2 億 8 千万円を見込んでおります。

詳細につきましては本日適時開示いたしました資料をご参照ください。

3. 業績予想の修正について

平成23年2月期第2四半期(累計)連結業績予想値の修正(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当り 四半期 純利益
前回予想(A)	6,200	400	420	230	26円67銭
今回修正(B)	6,015	245	215	335	38円85銭
増減額(B-A)	△185	△155	△205	105	—
増減率(%)	△3.0	△38.8	△48.8	45.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年2月期第2四半期)	6,580	557	579	326	37円81銭

平成23年2月期連結業績予想値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期 純利益
前回予想(A)	13,000	910	950	540	62円63銭
今回修正(B)	13,000	570	550	400	46円39銭
増減額(B-A)	—	△340	△400	△140	—
増減率(%)	0.0	△37.4	△42.1	△25.9	—
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	12,943	970	951	563	65円41銭

平成23年2月期第2四半期(累計)個別業績予想値の修正(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	一株当り 四半期純利 益
前回予想(A)	4,800	310	330	170	19円72銭
今回修正(B)	4,985	275	295	110	12円76銭
増減額(B-A)	185	△35	△35	△60	—
増減率(%)	3.9	△11.3	△10.6	△35.3	—
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	—	—	—	—	—

平成23年2月期個別業績予想値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期 純利益
前回予想(A)	10,300	810	850	460	53円35銭
今回修正(B)	10,000	450	500	80	9円28銭
増減額(B-A)	△300	△360	△350	△380	—
増減率(%)	△2.9	△44.4	△41.2	△82.6	—
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	10,170	818	810	463	53円78銭

3. 修正理由

- 平成 23 年 2 月期第 2 四半期累計期間における連結業績予想の修正理由は、米国子会社 VECTOR CORPORATION の業績が米国経済の回復の遅れや急激な円高の影響により予想を下回る見込みであり、また、当社においても、売上高は予想を上回るものの、機能性添加剤における一部高利益率製品の生産調整が継続されていることや本社移転他事務所移転費用が増加したことにより、前回発表時(平成 22 年 4 月 12 日発表)の予想を下回る見込みであります。
なお、ターボ工業株式会社(現フロイント・ターボ株式会社)の子会社化による負ののれん発生益により、第 2 四半期連結当期純利益は予想を上回る見込みであります。
- 平成 23 年 2 月期通期連結業績予想の修正理由は、第 2 四半期累計期間における連結業績予想の修正理由に加え、下期は当社機械部門において前年度に見られたような高利益率の海外大型案件が少なく、また、アイルランド子会社 FREUND PHARMATEC Ltd. の事業開始に伴う経費増や、本日適時開示いたしました厚生年金基金脱退に伴う脱退時特別掛金負担による特別損失の計上も重なり、売上高は予想通りの進捗となるものの、利益面において前回発表時(平成 22 年 4 月 12 日発表)の予想を下回る見込であります。
- 平成 23 年 2 月期第 2 四半期累計期間および通期の個別業績予想の修正理由は、連結業績予想の修正理由と同様であります。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上